

令和5年6月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会 議事録

日時： 令和5年6月10日（土）15:00～18:00

場所： ハービス PLAZA 5階（8,9,10号）会議室

会 長： 藤本啓治                    会長代行： 小林正之  
副会長： 白木隆士 堀口泰輔 中谷晃之  
理 事： 明石健一 榎本 誠 大成浩征 荻野 晃 岸本英樹 岸本成人 小坂理也  
清水広太 神藤佳孝 竹口輝彦 調子和則 中川浩彰 中野晋吾 橋本和喜  
長谷川利雄 前中孝文 邊見俊一 宮口正継 宮崎 浩 宮島茂夫 宮田重樹  
村上仁志 森下 忍 山口眞一 山本善哉 吉村弘治 和田孝彦  
監 事： 黒田晃司 山本 哲  
特別出席者： 早石雅宥       （敬称略）

令和4年度3月 OCOA 理事会議事録の承認

中野 理事

令和4年度3月 OCOA 理事会議事録（案）が提示され、承認された。

第47回大阪臨床整形外科医会総会議事録の承認

中野 理事

第47回大阪臨床整形外科医会総会議事録（案）が提示され、承認された

[協議事項]

1、研修会実施予定

堀口 副会長

第360回研修会（令和5年6月17日 WEB開催）

配信場所：しんとう整形外科・リウマチクリニック） OCOA 単独開始 16:00～

講演 I 「こどもの単純 X 線像で絞る鑑別診断」     座長：古瀬 洋一 先生

講師：大阪市立総合医療センター小児整形外科副部長 中川 敬介 先生

日整会 N3、12 日医 9

講演Ⅱ「骨軟部腫瘍に出会ったらどうするか？」 座長：調子 和則 先生

講師：大阪市立総合医療センター整形外科 副部長 骨軟部腫瘍センターセンター長 星 学 先生

日整会 N5 日医 15

講演Ⅲ「脊柱変形の診察と治療（側弯症～成人脊柱変形まで）」座長：堀口 泰輔 先生

講師：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 准教授 寺井 秀富 先生

日整会 N3、7、SS 日医 19

**特別研修会（令和5年7月1日 ハイブリッド開催 現地会場：石原ビル 100名）**

**共催 ツムラ 16:00～ 受付 大成 浩征 先生**

講演Ⅰ「整形外科疾患に対する漢方処方」座長：中谷 晃之 先生

講師：令和あらかわ病院 整形外科 部長 橋口 宏 先生

日整会 N1、7、SS 日医 83

講演Ⅱ「人工膝関節置換術における現状と今後の課題」座長 宮口 正継 先生

講師：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科 准教授 箕田 行秀 先生

日整会 N12、13、R 日医 84

日本リウマチ学会（Ⅰ、Ⅱ） 日本リハビリテーション医学会（Ⅱ）

**第36回JCOA学術集会（令和5年7月16日、17日 千葉県 幕張メッセ 国際会議場）**

**第361回研修会（令和5年8月5日 対面開催 現地会場：ANAクラウンプラザホテル大阪）**

**共催：東和薬品株式会社 16:00～**

総司会 河崎 美也子 先生 受付 和田 孝彦 先生

講演Ⅰ「骨粗鬆症と関節リウマチ診療 update」座長 宮島 茂夫 先生

講師：熊本大学大学院生命科学研究部 総合医薬科学部門 感覚・運動医学分野

整形外科学講座教授 宮本 健史 先生

日整会 N4、6、R 申請中 日医 77 申請中

講演Ⅱ「整形外科診療に必要な交通外傷の知識」座長 白木 隆士 先生

講師：滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生

日整会 N2、7、SS 申請中 日医 7 申請中

日本リウマチ学会（Ⅰ、Ⅱ）申請中 日本骨粗鬆症学会（Ⅰ）申請中

**第362回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年8月19日 対面開催**

**現地会場：ANAクラウンプラザホテル大阪）共催 旭化成ファーマ 16:00～**

**総司会 竹口 輝彦 先生 受付 中野 晋吾 先生**

講演Ⅰ「骨粗鬆症性椎体骨折 診療 Update」

講師：大阪市立総合医療センター 整形外科・側弯症センター 星野 雅俊 先生

日整会 N4、7、SS 申請中 日医 77 申請中

講演 II 「ここまでできる、上肢運動器の超音波ガイド下治療」

講師：奈良県立医科大学整形外科教室 講師 仲西 康頭 先生

日整会 N8、10、申請中 日医 9 申請中

### 第 363 回大阪臨床整形外科医会研修会（令和 5 年 9 月 16 日 ハイブリッド開催）

現地会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪駅前（現地 50 名）共催 第一三共 16:00～

受付：（未定）

講演 I 「手外科領域における末梢神経障害 up to date -神経障害性疼痛の診断と治療-

座長 木下 裕介 先生

講師：宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション淀川キリスト教病院

整形外科 主任部長 高松 聖仁 先生

日整会 N 申請中 日医申請中

講演 II 「グルココルチコイド誘発性骨粗鬆症の病態と管理」 座長 吉村 弘治 先生

講師：そうえん整形外科 骨粗しょう症・リウマチクリニック 院長 宗圓 聡 先生

日整会 N 申請中 日医申請中

日本リウマチ学会・日本リウマチ財団（I、II）申請中 日本骨粗鬆症学会（II）申請中

### 第 364 回大阪臨床整形外科医会研修会（令和 5 年 10 月 21 日 対面開催）

現地会場：ANA クラウンプラザホテル大阪）共催 帝人ヘルスケア 16:00～

総合司会：（未定） 受付：（未定）

講演 I 「（未定）」 座長：（未定） 講師：（未定） 日整会 N 申請中 日医 申請中

講演 II 「（未定）」 座長：（未定）

講師：日本赤十字社大阪赤十字病院 整形外科 主任部長 坂本 武志 先生

日整会 N 申請中 日医申請中

### 第 365 回大阪臨床整形外科医会研修会（令和 5 年 11 月 18 日 対面開催）

現地会場：リーガロイヤルホテル大阪）共催 久光製薬

総合司会：橋本和喜 先生 受付：山本善哉 先生

講演 I 「（未定）」 座長：（未定） 講師：（未定） 日整会 N 申請中 日医申請中

講演 II 「（未定）」 座長：（未定）

講師：和歌山県立医科大学整形外科学講座 講師 石元 優々 先生

日整会 N 申請中 日医 申請中

以上の今後の研修会（案）について、承認された。

## 2、会員動態

白木 副会長

前回の理事会（令和 5 年 3 月 4 日（正会員 482 名））以降

## 新入会 4名

西條 雅康 先生 H6 香川医大卒 医局 神戸大学 正会員 都島区  
慶元 秀規 先生 H25 近畿大学卒 医局 大阪大学 正会員 東住吉区  
土井 照夫 先生 S33 大阪大学卒 医局 大阪大学 正会員 堺市  
藤原 憲太 先生 H2 大阪医大卒 医局 大阪医科大学 正会員 高槻市

## 退会 4名 (内正会員4名 特別会員0名)

林 俊一 先生 城東区 3月31日 退会 正会員  
長谷川 秀太 先生 西成区 4月20日 退会 正会員 (高齢のため)  
原田 茂 先生 和泉市 5月16日 退会 正会員 (閉院のため)  
松木 浩 先生 交野市 5月15日 退会 正会員

## 令和5年6月2日現在

正会員 482名 特別会員 7名 (うち3名がJCOA名誉会員)

顧問(現役教授) 6名 近畿大学 赤木教授 が退官されて、後藤公志 先生が就任

前大阪大学 菅本一臣教授 が5/15 総会後に名誉会員へ移動し、1名減

特別顧問 1名 茂松 日医副会長(正会員に含む)

名誉会員(元教授等) 10名 (菅本 前教授が総会で決定) 1名増

(赤木 前教授が来年の総会で就任予定)

合計 505名 (JCOA 名誉会員が計6名)

前中孝文先生が令和5年度JCOA 総会で、JCOA 名誉会員に正式に決定し1名追加

## JCOA 正会員は 483名

OCOA 正会員 482名+OCOA 特別会員 7名= 489名 -JCOA 名誉会員 6名

以上、承認された。

## 3、新規開業者講習会ちらし

## 邊見 理事

2023 整形外科開業オンラインセミナー を予定

日時：2023年7月29日(土) 配信：Zoom 配信 参加費：無料

セッション：

- ① ドクターのためのリスクマネジメント講座  
株式会社リスクマネジメントラボラトリー 森島 祥哉 氏
- ② 定着を目指す！離職を防ぐ 今後の医院・クリニックの人事制度とは  
MPE 経営人事教育システム 下山 学 氏
- ③ 医院継承におけるメリット・デメリット  
税理士事務所 ONE A・株式会社メディカルアシスト 高塚 皓理 氏
- ④ 運動器リハビリテーションの導入と運用～収益性向上と運用の注意点～

大阪臨床整形外科医会 理事 吉村 弘治 先生  
ホームページ、OCA 会員に対しては FAX でも周知を図る（6月19日～7月中旬に参加募集）  
以上、承認された。

#### 4、大阪マラソン

大窪 理事 荻野 理事

来年度マラソン大会 日時：令和6年2月25日（日）  
終了後 報告会をホテルニューオオタニにて、本年同様に開催予定（50人で仮予約済）  
以上、承認された。

#### 5、令和5年度 第17回大阪運動器リハセラピスト資格継続研修会開催計画

山本(善) 理事

日時：令和5年10月29日（日）12：00～16：30 場所：大阪府医師協同組合本部8F大ホール  
講師選定 および 演題の選定：

近大 岸本英樹先生 「関節リウマチとリハビリテーション」  
奈良医大 宮田重樹先生 「腰痛、膝痛、運動器不安定症に対するロコトレ運動療法」  
大阪公立大 宮口正継先生 「(演題未定)」  
大阪医薬大 吉村弘治先生 「上肢のリハビリテーション」

日本運動器科学会への申請：未（7月中予定） 資格継続単位4単位

広報：OCA 研修会案内に同封（8/5のツムラ共催あたりから）

OCA ホームページへの掲載 7月末ごろから

受付方法：昨年通り、基本はOCA ホームページより Web にての受付を8月末から開始予定  
定員について：会場は180人まで可。

令和3年度は11月に2回開催で各々70人弱の受講者、令和4年度は85人の受講者があった。

新型コロナは5類となったが、現状、資格継続の緩和処置は続いており、昨年通り定員90名で受付を開始する。緩和措置が解除される、あるいは応募者が多ければ定員を増やすことを検討する。

ロコモコーディネーター研修並行開催の件：単位申請を行う

出務人数・予定（敬称略）：計10名。

委員長（山本）、藤本会長、担当副会長（堀口）、会計担当（中谷）、受付2人、会場設営係4人  
セラピスト委員で、今回講師をしていただく 岸本英樹、吉村弘治

セラピスト委員から 明石健一 榎本誠 荻野晃 和田孝彦

（参加費は会員施設4,000円、非会員施設6,000円 で計90人を見込み、収支は70人でプラス）

以上、承認された。

## 6、2023 ロコモ健康フォーラム プログラム(案) 大成 理事 木下 副会長

日時：10月28日(土) 13:30 入場開始 14:00 開始 場所：阿倍野区民センター大ホール

### プログラム

開会の挨拶 藤本会長

- 第一部 講演 (1)「要介護リスクを高めるフレイルとロコモてなに」(仮) 大成 先生  
(2)「宮田・木下 ロコトレ教室」

内容：宮田先生と木下が壇上で掛け合いながらロコモコーディネーターをモデルとしロコトレの説明をする。そのあとで、会場でロコモコーディネーターのサポートを受けながら市民がロコトレを実践する。最長で30分程度。ロコモコーディネーターについては宮田先生と相談し集める予定。

第二部 講演 妹尾 和夫 氏 (ラジオパーソナリティー)

閉会の挨拶 木下

出務依頼：天王寺区、阿倍野区等の先生方(神藤、中野、小林、白木、荻野先生等4~5名程度)

### ロコモ健康フォーラム 2023 運営スケジュール (予定)

6月10日(土) ▽OCOA理事会(フォーラムの内容決定)

(中旬) ▽趣意書発送開始(協賛社募集スタート)

7月 (中旬) ▽協賛社申込みの促進作業①(協賛依頼) (下旬) ▽募集告知チラシ作成~配布

8月 (中旬) ▽協賛社申込みの促進作業②(協賛依頼)

(下旬) ▽協賛状況の確認(見込みを各社に打診)

9月 (上旬) ▽新聞広告の掲載開始(随時)

(下旬) ▽協賛社申込み締め切り日(9・30 締め切り日) ※状況を見て延期も

▽参加者募集の促進活動(チラシ配布、新聞広告)

会場打合せ 9月26日(火) 14時~(阿倍野区民センター)

10月 (上旬) ▽参加証の発送開始

(中旬) ▽事業直前準備(当日パンフの作成など)

▽出演者の事前打合せ(パワポ資料などの確認)

10・28(土) ▽ロコモ健康フォーラム2023 開催日

11月(下旬) ▽産経新聞夕刊に採録特集掲載

以上、承認された。

## 7、交通事故診療 コミック版2【応用編】

堀口 副会長

広報の範囲について、研修会会場にてOCOA非会員も含め、申し込み用紙を配布する

## 8、三橋 二良 先生

白木 副会長

OCOA 特別会員である三橋二良先生が JCOA を退会されたことにより、OCOA 特別会員の資格継続が可能か協議を行ったが、継続審議となった。

### [報告事項]

#### 1、令和 5 年度一般社団法人日本臨床整形外科学会定時社員総会

5/28・東京 藤本 会長

・表彰者の報告

名誉会員に前中孝文先生、学術奨励賞に堀口泰輔先生が推薦され、承認された。

#### 2、整形外科医政協議会 令和 5 年度各都道府県代表者会議

5/28・東京 藤本 会長

- ・令和 4 年度整形外科医政協議会事業報告
- ・令和 4 年度整形外科医政協議会決算・監査報告
- ・運動器の健康を増進させ健康寿命を延伸させる議員連盟報告
- ・第 26 回参議院議員通常選挙結果について（自見はなこ氏が上位での当選）

#### 3、令和 5 年度一般社団法人日本臨床整形外科学会各県代表者会議

5/28・東京 藤本 会長

- ・運動器検診後の受診勧告児童・生徒等の受診調査報告及び 8 回目の実態調査のお願い
- ・「骨と関節の日」のテーマと各県臨床整形外科医会等の活動について
- ・小冊子「接骨院ってどんどこ」の活用について、JCOA ホームページからダウンロードできる
- ・学術集会及び研修会開催県からのご案内  
第 36 回 JCOA 学術集会（千葉） 第 49 回 JCOA 研修会（北海道）

#### 4、第 8 回日韓臨床整形外科合同研究会

6/3・大阪 長谷川 理事

共 催：大韓整形外科医師会・一般社団法人日本臨床整形外科学会・久光製薬株式会社

日 時：令和 5 年 6 月 3 日（土）17：00～19：00

場 所：ザ・リッツ・カールトン大阪 2 階「ザ・ガーデンルーム」

- ・シンポジウム I 【コロナ禍における医療経営】
- ・シンポジウム II 【Topics】

- ・参加数 日本側 40 名：33 名+同伴 7 名(懇親会 42 名：34 名+同伴 8 名)  
韓国側 32 名：23 名+同伴 10 名(懇親会 34 名：24 名+同伴 10 名)  
OCAO 出席者：長谷川、藤本、貴島、堀口、木下、神藤、中野、吉村、黒田 (敬称略)

## 5、令和 5 年度日本臨床整形外科学会合同プログラム委員会

4/1・WEB 堀口 副会長

- ・第 36 回 JCOA 学術集会についての討議が主に行われた  
提出された演題で、科学的根拠や論理性に乏しい 2 題だけ不採用となった  
JCOA と千葉大学との合同企画が提案された
- ・第 37 回日本臨床整形外科学会学術集会「火の国学会 熊本」令和 6 年 7 月 14、15 日に熊本で開催。  
同伴者の聴講については新しい試みとして企画している。
- ・第 49 回 JCOA 研修会（北海道）からインボイス制度が導入されることも報告された。

## 6、日本臨床整形外科学会 令和 5 年度第 1 回学術委員会 4/17・WEB 堀口 副会長

- ・毎年 JCOA 学術集会で企画されたシンポジウムを日整会のシンポジウムに推薦することが提案され、賛成多数で承認された
- ・学術研究助成課題への論文投稿について  
学術研究助成をうけた演者が抄録と同等レベルの簡易な投稿をされたことが問題ではないかと学会雑誌編集委員会より協議の依頼があり、日臨整誌への投稿は「和文一般論文」もしくは「国際化プロジェクト論文（英文）」での投稿とすることとした。

## 7、令和 5 年度日本臨床整形外科学会臨時合同プログラム委員会

4/17・WEB 堀口 副会長

日臨整誌の特集として投稿を依頼する演題はシンポジウムに選定している演題は既に論文化されており、二重投稿に係ることが危惧される。一方で、主題の中には優れた演題も多く、日臨整誌への依頼はシンポジウムの演題のみならず、主題からも選定できるように規約の改訂を理事会に上程する。

## 8、第 81 回 JCOA 近畿ブロック会議

4/8・大阪 堀口 副会長

### ・JCOA 産業委員会

整形外科医における産業医の資格保有状況は地域による差が大きい。ストレスチェックが課されていることが産業医取得に影響している可能性を考え、資格取得状況やストレスチェックの実施において精神科医の協力態勢の有無などのアンケートを実施予定で協力要請がなされた。ストレスチェック



に協力してもらえらる精神科医は各医師会や産業医センターに問い合わせるとよい。

・令和4年度第3回スポーツ委員会

JCOA 学会におけるシンポジウムに関する報告がなされた。

・令和4年度第3回学校保健委員会

運動器健診後の受診勧告児童・生徒の実態調査のアンケート数を増やすため病院勤務医会など JCOA 会員以外にも参加の協力依頼をしてはとの意見があった。仙台市の学校医に対するアンケートで、運動器健診により学校医の81%が負担が増えたと回答、本健診の重要性が十分理解されていない。

9、令和4年度第5回総務委員会

2/4・東京 邊見 理事

- ・JCOA 生命共済制度の加入者の減少が報告された。
- ・JCOA のリクルート状況として、地方では増えているが東京では減少傾向が強いとの報告があった。  
(地方では1都道府県に医学部が1大学しかないことなど影響している)

10、リクルート委員会

邊見 理事

- ・令和3年4月以降、新入会者4名が加わったが、退会者7名のため、3名の減少となった。  
今後も会員の高齢化と新規開業の減少に伴う会員数の減少が危惧される。
- ・理事で若い先生に委員会活動をしていただきたく、5人の先生方(小坂、明石、橋本、吉田、和田(誠)(敬称略))に新しく就任いただいた。

11、令和4年度第2回学会雑誌編集委員会

3/3・WEB 山口 理事

- ・論文投稿・査読のシステム導入及び業務委託についてはこれまでと同様に国際医学情報センターに依頼することとし、約2年後を目途に印刷については一ツ橋印刷に完全移行することとした。
- ・論文投稿、査読および校正の業務平準化のため副委員長を追加選任することが承認され、山口眞一委員が副委員長に選任された。
- ・JCOA 学術研究助成を受けた論文の投稿区分に関しては、和文一般論文もしくは国際化プロジェクト論文への投稿を学術委員会に対して提案することとした。

12、令和4年度第4回社会保険等検討委員会

3/5・東京 神藤 理事

- ・診療報酬改正に対して26項目の要望を提出している
- ・令和5年度JCOA 保険審査委員会議について

令和5年9月9日、品川プリンスホテルにて対面で開催予定

- ・二次性骨折予防継続管理料に関する実態報告

大阪は 387 件で全国トップであった。病院は自院外来で管理料 3 を算定し収入に繋げたが、整形外科診療所への紹介は少なく病診連携が機能しているとは言い難い。手術後も 15% が介護施設に転院しており、骨粗鬆症治療継続に繋がっていなかった。

### 1 3、日本整形外科学会令和 5 年度 第 1 回理事会 5/11・東京 神藤 理事

- ・理事長選挙が行われ、中島康晴先生が選任された

### 1 4、日本整形外科学会令和 5 年度 第 2 回理事会 5/25・東京 神藤 理事

- ・副理事長として山本謙吾先生、田尻康人先生、河野博隆先生、そして JCOA より推薦の田中眞希先生が選任された

### 1 5、第 4 回ホームページ管理委員会 3/28・大阪 宮口 理事

### 1 6、第 5 回ホームページ管理委員会 5/16・大阪 宮口 理事

- ・HP アクセス数は 1000 ユーザー/月程度で推移
- ・バナー広告（6 枠）を令和 5 年 4 月 1 日から運営開始
- ・新入会員の紹介として現在 6 クリニックのバナーを掲載
- ・「あなたの街の整形外科」医療検索の登録の呼びかけ
- ・OCOA 単独研修会のオンデマンド視聴を会員限定で開始等の活動の報告がなされた

### 1 7、第 1 回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会

#### 及び整形外科医政協議会執行委員会 4/23・東京 貴島 理事

- ・インスリンポンプ・持続グルコース測定器を装着したまま X 線検査、MRI 検査、CT 検査を行うことにより、機器が損傷する可能性があるための注意喚起が送付されることが報告された。
- ・論文の査読・投稿原稿の業務委託についての説明があり、承認された。
- ・学校健診時の脱衣に関するアンケートについて、完全脱衣かどうかの設問の不備があり、再度アンケートを行うことが報告された。
- ・療養費の支給対象となる既製品の治療用装具について厚生労働省から、都道府県知事、地方厚生局長に一部改正について通知されたことが報告された。

- ・疑義解釈資料として、ジクトルテープ 75 mgも 1 処方につき 63 枚の上限枚数の対象となることが報告された。

## 18、広報委員会

調子 理事

- ・ホームページの充実により会報誌の簡素化ができ、会員名簿についてもPDF化により印刷費用を削減できた。これにより会報誌も当面は冊子としても発行を継続することが報告された。
- ・第36回JCOA学会（千葉）と第49回JCOA研修会（北海道）参加者に会報誌への投稿依頼があった。

## 19、大阪臨床整形外科医会療法士会第 63 回勉強会 5/21・大阪 白木 副会長

「外来リハビリで効果を出す方法 1単位で評価治療を行うコツ」（講師 福田 孝治 先生）  
参加者12名（会員8名、非会員4名） 費用 51,280円（援助金 31,280円）

## 20、令和5年度第1回医療システム委員会

5/21・東京 宮崎 理事

### 【協議・検討事項】

- ・令和5年度JCOAシンポジウムについて
- ・令和5年度JCOA学術集会（千葉県）

### 【報告事項】

- ・令和5年の第31回柔道整復師国家試験で合格率は大きく減少しており、試験問題の漏出問題との関連が指摘された。
- ・スクールトレーナー認定制度については、公益財団法人 運動器の健康・日本協会と日本理学療法士協会との間で「開業権」を目的化しない、とのこれまでの方針の確認が報告された。
- ・超音波観察装置については、理学療法士は法律上使用が認められておらず、エコーセミナーの対象者とするのは問題もあるため対応を検討していくことが報告された。

## 21、特定非営利活動法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会

令和5年度第2回理事会

5/28・東京 宮田 理事

- ・理事長に林承弘理事が選定・承認され、副理事長に佐藤公一理事、二階堂元重理事、原田昭理事、長谷川利雄理事、宮田重樹理事が承認されたことが報告された。

## 22、特定非営利活動法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会

## 令和 5 年度第 2 回総会

5/28・東京 宮田 理事

- |             |               |                |
|-------------|---------------|----------------|
| 1 令和4年度事業報告 | 2 令和4年度決算監査報告 | 3 令和5年度事業計画    |
| 4 令和5年度活動予算 | 5 名誉会員選任      | 6 令和5及び6年度役員選任 |
- の報告がなされた。

### 23、研修会実施報告

堀口 副会長

#### 大阪臨床整形外科医会 特別研修会（令和5年3月11日 ハイブリッド開催）

参加者数 136名（会員 92名 非会員 44名）

会場 57名（会員 43名、非会員 14名） WEB 79名（会員 49名 非会員 30名）

講演Ⅰ：日整会 N6、7、R 日医 60

講演Ⅱ：日整会 N1、5 日医 84 日本リウマチ学会（Ⅰ、Ⅱ） 日本リウマチ財団（Ⅰ、Ⅱ）

#### 大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年3月25日 WEB開催）OCOA 単独開始

参加者数 103名（会員 69名 非会員 34名）

講演Ⅰ：日整会 N7、SS 日医 60 講演Ⅱ：日整会 N1、11、R 日医 61

講演Ⅲ：日整会 N2、9、S 日医 72

日本リウマチ学会（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）

日本手外科学会（Ⅲ）

#### 第358回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年4月15日 対面開催）

参加者数 141名（会員 100名 非会員 41名）

講演Ⅰ：日整会 N6、R 日医 73 講演Ⅱ：日整会 N12、R 日医 61

日本リウマチ学会（Ⅰ・Ⅱ）

#### 第359回大阪臨床整形外科医会研修会（令和5年5月20日 対面開催）

参加者数 93名（会員 71名 非会員 22名）

講演Ⅰ：日整会 N6、R 日医 9

講演Ⅱ：日整会 N4、7 日医 12 日本リウマチ学会・日本リウマチ財団（Ⅰ・Ⅱ）

日本骨粗鬆学会（Ⅱ）

### 24、その他

藤本 会長 堀口 副会長

2月の研修会（科研製薬共催）の日程に関しては、会長の予定、大学関連および医師会関連行事の日程を確認のうえ2月17日と決定した。

この議事録は、

定款第 40 条の規定に従い、代表理事及び出席監事が記名、押印する。

令和 5 年 6 月 10 日

一般社団法人大阪臨床整形外科医会

議長 会長

藤本 啓治



監 事

黒田 晃司



監 事

山本 哲

